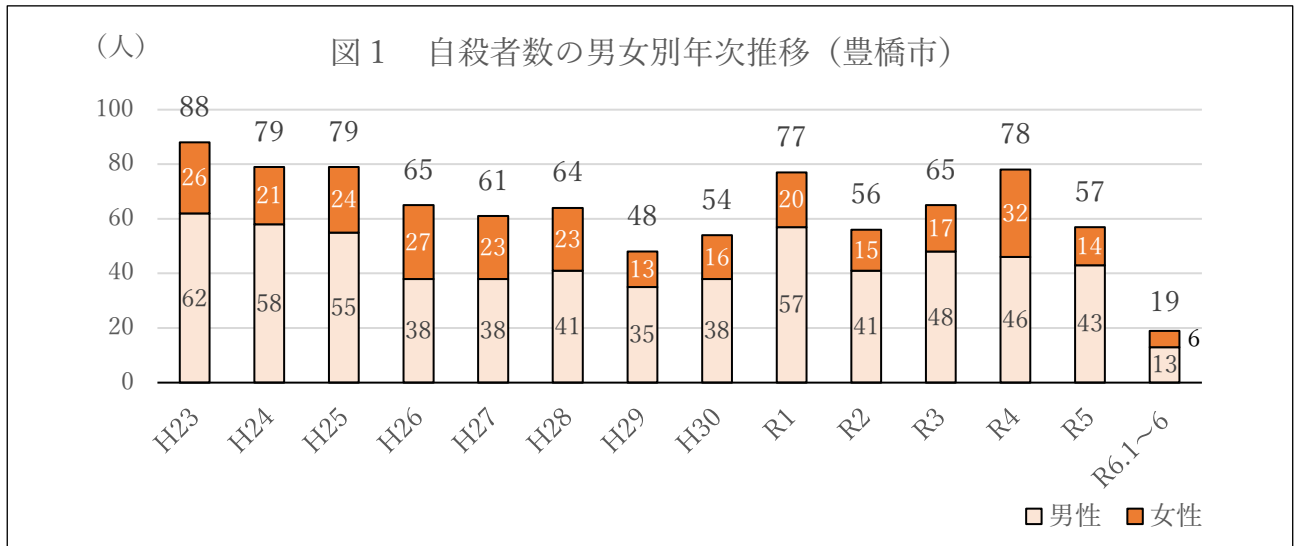


豊橋市の自殺の現状

1 自殺者数の年次推移 ※令和6年は暫定値

豊橋市の自殺者数は、平成23年以降年間88人から48人まで減少したが、その後は増減を繰り返している。令和4年は女性の自殺者数が全国的にも増加した。国によると、女性は新型コロナウイルス感染症により、雇用調整の対象となりやすく労働環境の変化等社会情勢が影響していると報告されている。令和5年の自殺者数は57人で（図1）、令和4年と比較して特に40歳代以降の女性の自殺者数が大きく減少した。



厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

2 年齢階級別にみた死因順位（令和4年）

- ・ 15～39歳で「自殺」が死因の第1位。40歳代、50歳代では第3位となっている。
- ・ 60歳以上ではすべての年代で「自殺」は死因順位の5位圏外となった。
- ・ 令和2年、令和3年の合計と比較すると、50歳代の「自殺」の死因順位は第4位であったが、令和4年は第3位になった。

年代	1位	2位	3位	4位	5位	
子ども・若者	0～14	その他の死因*	心疾患	悪性新生物	肺炎	不慮の事故
	15～19	自殺・不慮の事故（同数）		その他の死因	悪性新生物	—
	20～29	自殺	悪性新生物	その他の死因	不慮の事故	心疾患
壮年期	30～39	自殺	その他の死因	悪性新生物	脳血管疾患	肝疾患
	40～49	悪性新生物	その他の死因	自殺	脳血管疾患	心疾患
	50～59	悪性新生物	その他の死因	自殺	脳血管疾患	心疾患
高齢期	60～69	悪性新生物	その他の死因	心疾患	脳血管疾患	肺炎
	70～79	悪性新生物	その他の死因	心疾患	脳血管疾患	肺炎
	80歳以上	その他の死因	悪性新生物	老衰	心疾患	肺炎

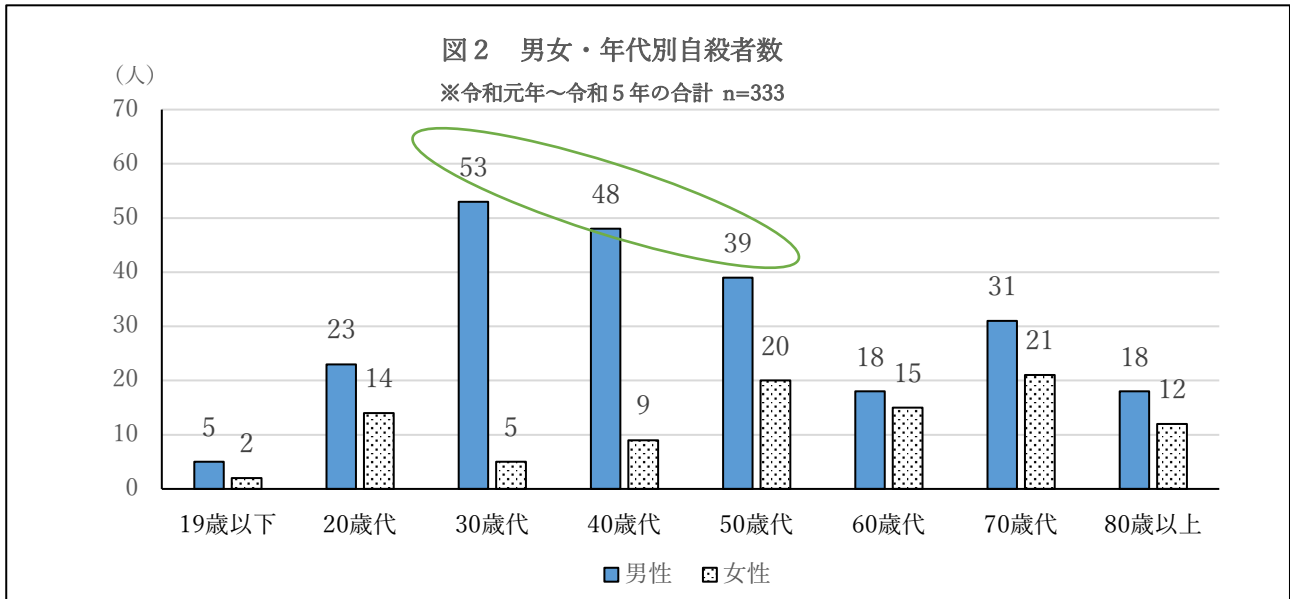
厚生労働省「人口動態統計」

※その他の死因

結核、悪性新生物、糖尿病、高血圧性疾患、心疾患、脳血管疾患、肺炎、肝疾患、腎不全、老衰、不慮の事故、自殺を除いた疾患を含む

3 男女・年代別自殺者数（令和元年～令和5年の合計）

過去5年間の自殺者数を男女年代別にみると、男性の30歳代が最も多く、次いで男性40歳代、男性50歳代となっている（図2）。

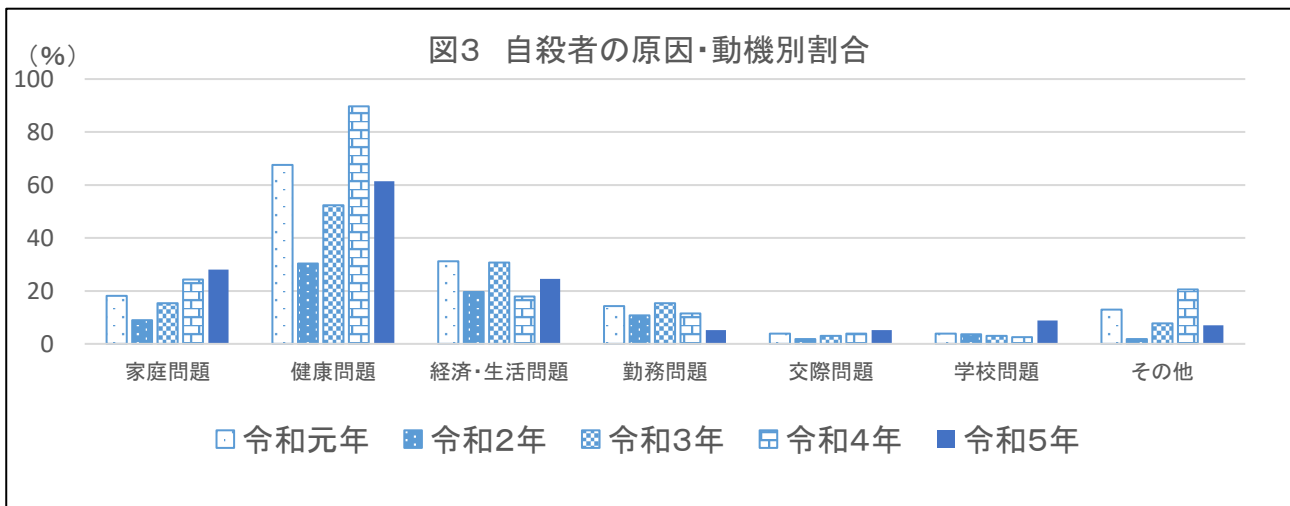


厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

4 自殺者の原因・動機別割合

いずれの年も「健康問題」が最も多い。令和5年は「勤務問題」の割合が減少し、「家庭問題」「経済・生活問題」「学校問題」の割合が増加した（図3）。

全国の令和5年の年齢階級・性別の原因・動機別では、30歳代・40歳代男性は「経済・生活問題」「健康問題」「勤務問題」の順に多い。



厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

※「不詳」は表記せず。明らかに推定できる原因・動機を3つ(令和4年以降は4つ)まで計上可能としている。

5 国から示された地域の自殺の特徴（地域自殺実態プロファイル【2023】より）

（1）自殺者数の多い対象群（平成30年～令和4年の合計）

- ・自殺者数で見ると、上位には「男性」、「有職」、「同居」が多い。
- ・平成29年～令和3年の5か年合計と比較すると、「男性40～59歳有職同居」が第2位から第1位に、「男性20～39歳有職同居」が第3位から第2位になった。

前回	区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率*1 (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路*2
2位↑	1位： <u>男性40～59歳有職同居</u>	35	10.6%	16.9	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
3位↑	2位： <u>男性20～39歳有職同居</u>	34	10.3%	25.3	職場の人間関係/仕事の悩み(ブラック企業)→パワハラ+過労→うつ状態→自殺
1位↓	3位： <u>男性60歳以上無職同居</u>	33	10.0%	28.5	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
4位⇒	4位： <u>女性60歳以上無職同居</u>	30	9.1%	15.2	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
5位⇒	5位： <u>男性40～59歳有職独居</u>	22	6.7%	54.4	配置転換(昇進/降格含む)→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺

（2）自殺死亡率の高い対象群（平成30年～令和4年の合計）

- ・自殺死亡率で見ると、上位には、「男性」、「無職」、「独居」が多い。
- ・上位5つの対象群すべてが「無職」になっている。

前回	区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率 (10万対)	全国割合	全国自殺死亡率 (10万人対)
1位⇒	1位： <u>男性40～59歳無職独居</u>	18	5.5%	444.6	4.1%	233.6
2位⇒	2位： <u>男性20～39歳無職独居</u>	10	3.0%	121.5	2.2%	90.0
4位↑	3位： <u>男性60歳以上無職独居</u>	21	6.4%	104.1	7.3%	83.1
3位↓	4位： <u>男性40～59歳無職同居</u>	9	2.7%	64.2	4.6%	95.6
5位⇒	5位： <u>女性20～39歳無職独居</u>	3	0.9%	59.1	1.0%	35.9

※1 人口10万人当たりの自殺者数

※2 生活状況別の自殺に多くみられる全国的な自殺の危機経路を例示